フォーマットユーティリティ

Disk Formatter
ソフトウェアマニュアル

お買い求めいただいた製品には、WindowsXP/2000/Me/98SE/98/95用フォーマットユーティリティ「Disk Formatter」が付属しています。Disk Formatterを使用すれば、ハードディスクなどのドライブ機器を簡単にフォーマットすることができます。Disk Formatterを使用するときは、必ず本書をお読みください。

本書の使いかた

本書を正しくご活用いただくための表記上の約束ごとを説明します。

表記上の約束

注意マーク .... ⚠注意 に続く説明文は、製品を取り扱う際に特に注意していただきたい事項です。この注意事項に従わなかった場合、身体や製品に損傷を与える恐れがあります。

次の動作マーク .... 次へ に続くページは、次にどこのページへ進めば良いかを記しています。

文中の用語表記

- 本書では、次のようなドライブ構成を想定して説明しています。
  A:フロッピードライブ
  C:ハードディスク
- 文中[ ]で囲んだ名称は、ダイアログボックスの名称や操作の際に選択するメニュー、ボタン、チェックボックスなどの名称を表しています。
- ハードディスクとリムーバブルディスクドライブを合わせて「ドライブ機器」と表記しています。
- 本書では、Microsoft社Windows 98 Second EditionをWindows98SEと表記しています。
- 本書では、Microsoft社Windows Millennium EditionをWindowsMeと表記しています。

本ソフトウェアの運用によるデータの消失に関して弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
フォーマット(初期化)はお客様ご自身の責任において行ってください。

Disk Formatterの概要

●できること

・パソコンに増設したハードディスクのパーティション作成やフォーマットが簡単に行えます。MO、スマートメディア、コンパクトフラッシュ・カードなどリムーバブルメディアもフォーマットできます。
・論理フォーマットだけでなく物理フォーマットも可能です。

●仕様

Disk Formatterは、ハードディスクやリムーバブルメディアなどをフォーマットできます。

メモ Disk Formatterでは、フロッピーディスクをフォーマットできません。

対応パソコン	次のデスクトップおよびノートパソコン DOS/V機(OADG仕様)、NEC PC98-NXシリーズ、 NEC PC-9821/9801シリーズ
対応OS	WindowsXP/2000/Me(Millennium Edition)/ 98SE(Second Edition)/98/95
対応ドライブ	・USBハードディスク(FDISK形式*1)(FAT12/16/32) ・IEEE1394ハードディスク(FDISK形式*1)(FAT12/16/32) ・IDEハードディスク(FDISK形式*1)(FAT12/16/32) ・SCSIハードディスク(FDISK形式*1)(FAT12/16/32) ・ATAPI MO(IBM形式)(FAT16) ・SCSI MO(IBM形式)(FAT16) ・SCSI Zip(IBM形式、FDISK形式)(FAT16) ・フラッシュATAカード*2(IBM形式、FDISK形式)(FAT12/16) ・SCSI カードリーダー(IBM形式、FDISK形式)(FAT12/16)
対応ファイルシステム*3	FAT12、FAT16、FAT32*4
作成可能領域	・DOS/V機、PC98-NXシリーズの場合は、拡張MS-DOS領域のみ作成可能*5 ・PC-9821/9801シリーズの場合は、4番目の領域までは「ACTIVE-BOOT不可」でのみ作成可能。5番目以降は「SLEEP-BOOT不可」でのみ作成可能*5

次のページへ続く

*1 PC-9821/9801シリーズでは、PC-98ハードディスク形式になります。

*2 コンパクト・フラッシュカード、スマートメディアTMも含みます。

*3 WindowsNTでのフォーマット形式NTFSおよびHPFSは、削除のみ可能です。

*4 Windows95 Ver.4.00.950/4.00.950aは、FAT32に対応しておりません。

*5 Disk Formatterでフォーマットした領域からは、OSは起動できません。ただし、PC-9821/9801シリーズの場合は、Disk Formatterでフォーマットした領域の状態をFDISKで[ACTIVE-BOOT可]に変更することで、OSを起動できるようになります。

インストール

メモ インストールを始める前に、起動しているアプリケーションをすべて終了してください。

1 周辺機器→パソコンの順に電源スイッチをONにします。

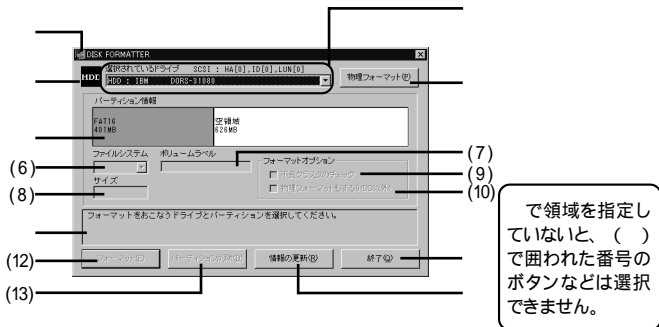
2 Disk Formatterのインストールプログラム(Setup.exe)を起動します。

* プログラムの提供形態は、製品によって異なります。
(例) CD、フロッピーディスク、弊社ホームページからのダウンロードなど

3 以降は画面の指示に従って操作します。

以上でインストールは完了です。

次へ ・ハードディスクをフォーマットする場合 【P7「ハードディスクのフォーマット」】
・リムーバブルメディアをフォーマットする場合
【P10「リムーバブルメディアのフォーマット」】

Disk Formatter の画面構成

① ここをクリックして表示されたメニューから［バージョン情報(V)］を選択すると、フォーマットユーティリティのバージョンが表示されます。

② ▼をクリックすると、選択可能なドライブのリストが表示されます。フォーマットしたいドライブを選択してください。リストの上部には選択されているドライブ(SCSI、IEEE1394、USBなど)の接続先の情報が表示されます。

③ ②で選択したドライブの種類を表すアイコンです。

④ 物理フォーマットを実行するときにクリックします。

⑤ ②で選択したドライブの領域（パーティション）の情報が表示されます。フォーマットする領域をクリックして選択します。
領域の色は次のことを表しています。

水色	基本MS-DOS領域（DOS/V機、PC98-NXシリーズのみ）
緑色	（拡張）MS-DOS領域内のFAT12/16
ピンク色	（拡張）MS-DOS領域内のFAT32
赤色	（拡張）MS-DOS領域内の他のファイルシステム（NTFS、HPFSなど）
白色	空き領域

(6) ハードディスクをフォーマットするときにだけ選択できます。どのファイルシステムでフォーマットするか選択します。

(7) フォーマット時にボリュームラベルを入力できます。

次のページへ続く

(8) ハードディスクをフォーマットするときにだけ選択できます。フォーマット時に確保する領域のサイズ（MB）を入力します。

(9) フォーマット時に不良クラスタを検出したいときは、クリックしてチェックマーク（✓）を付けます。検出された不良クラスタはマークされ、使用されなくなります。

※ 不良クラスタのチェックを行うと、フォーマットに数時間かかることがあります。

(10)リムーバブルメディアとMOディスクをフォーマットするときにだけ選択できます。フォーマット時に物理フォーマットも行いたいときは、クリックしてチェックマーク（✓）を付けます。

⑪ 現在の状況にあったメッセージが表示されます。

(12)クリックすると、選択している領域をフォーマットします。

(13)クリックすると、選択している領域を削除します。

⑭ クリックすると、すべてのドライブ情報が更新されます。ドライブ情報が正しく表示されないときにクリックしてください。

⑮ Disk Formatterを終了します。

※ ハードディスクのフォーマットもしくはパーティションの削除を行ったときは、再起動するかどうか(またはUSB/IEEE1394接続の場合、ケーブルの抜き差し)を問い合わせるメッセージが表示されます。

フォーマット時の注意

⚠注意 ・フォーマットや領域の削除を実行すると、記録されているデータはすべて消去されます。大切なデータはフォーマットを行う前に、他のメディア（MO、CD-R/RW、DVDなど）にバックアップしてください。

・フォーマット中は、パソコンでの操作を一切しないでください。操作をすると、フォーマットが終了するまでパソコンが応答しなくなることがあります。

・パソコン本体の省電力モード（スタンバイ、休止状態など）は必ず無効にしてください。フォーマット中に省電力モードが働くと、電源が切れてしまい、ドライブ機器が破損するおそれがあります。

・Disk Formatterでフォーマットした領域からは、OSは起動できません。ただし、PC-9821/9801シリーズの場合は、Disk Formatterでフォーマットした領域の状態をFDISKで［ACTIVE-BOOT可］に変更することで、OSを起動できるようになります。

ハードディスクのフォーマット

ハードディスクを新しく増設したときや、ハードディスクに記録されているデータをすべて削除したいときなどは、次の手順でフォーマット（初期化）します。

フォーマット手順（論理フォーマット）

1 **周辺機器→パソコンの順に電源スイッチをONにします。**

2 **[スタート] − [プログラム(P)] − [BUFFALO] − [DISK FORMATTER] − [DISK FORMATTER] の順に選択します。**

Disk Formatterが起動します。

3

① フォーマットするドライブを選択します。
② フォーマットする空き領域をクリックします。
③ [ファイルシステム] を選択し、 [サイズ] を入力します。
④ 必要に応じて [ボリュームラベル] を入力します。
⑤ [フォーマット(F)] をクリックします。

⚠注意 フォーマットするドライブを間違えないでください。

メモ フォーマットできるのは空き領域（パーティションが作成されていない領域）だけです。空き領域以外を選択しているときは [フォーマット(F)] がグレーで表示され、フォーマットできません。空き領域が無いときは、先に領域を削除してください。

次のページへ続く

4

フォーマット情報の確認

以下の設定でのフォーマットをおこないます
フォーマットをしてもよろしいですか？

ドライブ名：IBM　DORS-31080
接続先：SCSI：HA[0],ID[0],LUN[0]
形式：FAT16
サイズ：626MB
クラスタチェック：おこなわない

はい(Y)　いいえ(N)

① フォーマットの条件が正しく設定されているか確認します。

② ［はい(Y)］をクリックします。

条件を変更するときは［いいえ(N)］をクリックし、手順3からやり直します。

5 **「フォーマットは正常に終了しました」というメッセージが表示されたら、［OK］をクリックします。**

以上でフォーマットは終了です。フォーマットしたドライブをパソコンに認識させるために、パソコンの再起動が必要です。USB/IEEE1394接続の場合は、ケーブルの抜き差しによりパソコンに認識させることができます（再起動不要）。

＜補足１＞領域の削除

すでにフォーマットされている領域をフォーマットするときは、次の手順で事前に領域を削除する必要があります。

1 **周辺機器→パソコンの順に電源スイッチをONにします。**

2 **［スタート］－［プログラム(P)］－［BUFFALO］－［DISK FORMATTER］－［DISK FORMATTER］の順に選択します。**
Disk Formatterが起動します。

3

① 削除したい領域のあるドライブを選択します。

② 削除する領域をクリックします。

③ ［パーティション削除(D)］をクリックします。

⚠注意 削除する領域を間違えないでください。

以上で領域の削除は完了です。続いて「フォーマット手順（論理フォーマット）」を参照してフォーマットしてください。【P7】

＜補足2＞物理フォーマット

ドライブを工場出荷時の状態（物理フォーマットだけが施された状態）に戻します。物理フォーマットは、どうしてもドライブ情報が正しく表示されないときや、ドライブにアクセスできないときにだけ行ってください。通常は行う必要はありません。

⚠注意
- **物理フォーマットには数十時間かかることがあります。ハードディスクのアクセスランプが点灯している間は、絶対にパソコンやハードディスクの電源スイッチをOFFにしたり、リセットしないでください。**
- **物理フォーマット中は、パソコンの操作を一切しないでください。操作をすると、物理フォーマットが終了するまでパソコンが応答しなくなることがあります。**

1　周辺機器→パソコンの順に電源スイッチをONにします。

2　[スタート] ― [プログラム(P)] ― [BUFFALO] ― [DISK FORMATTER] ― [DISK FORMATTER] の順に選択します。

Disk Formatterが起動します。

3

DISK FORMATTER
選択されているドライブ　SCSI : HA[0],ID[0],LUN[0]
HDD : IBM　DORS-31080
物理フォーマット(P)
パーティション情報
空領域
1027MB
ファイルシステム　ボリュームラベル
サイズ
フォーマットオプション
不良クラスタのチェック
物理フォーマットもする(HDD以外)
フォーマットをおこなうドライブとパーティションを選択してください。
フォーマット(F)　パーティション削除(D)　情報の更新(R)　終了(Q)

① 物理フォーマットするドライブを選択します。

② [物理フォーマット(P)] をクリックします。

⚠注意
- **ハードディスク内の1つの領域だけを選択しても、ハードディスク全体が物理フォーマットされます。ご注意ください。**
- **フォーマットするハードディスクを間違えないでください。**

次のページへ続く

4 警告メッセージが表示されます。フォーマットするときは［はい(Y)］をクリックします。

物理フォーマットを中止するときは［いいえ(N)］をクリックします。

5 再度警告メッセージが表示されます。フォーマットするときは［はい(Y)］をクリックします。

物理フォーマットを中止するきは［いいえ(N)］をクリックします。

6 「フォーマットは正常に終了しました」というメッセージが表示されたら、［OK］をクリックします。

以上で物理フォーマットは終了です。続いて「フォーマット手順（論理フォーマット）」を参照してフォーマットしてください。【P7】

リムーバブルメディアのフォーマット

MOディスクなどのリムーバブルメディアは次の手順でフォーマットします。

⚠注意 デジタルカメラで使用するメディアは、必ずデジタルカメラでフォーマットしてください。Disk Formatterでフォーマットすると、デジタルカメラでは使用できなくなることがあります。フォーマットの方法はデジタルカメラのマニュアルを参照してください。

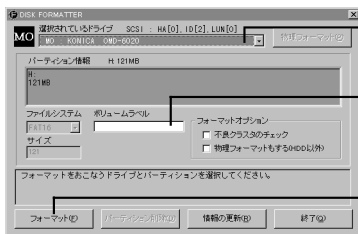
1 周辺機器→パソコンの順に電源スイッチをONにします。

2 フォーマットしたいメディアをリムーバブルドライブにセットします。

3 ［スタート］－［プログラム(P)］－［BUFFALO］－［DISK FORMATTER］－［DISK FORMATTER］の順に選択します。

Disk Formatterが起動します。

次のページへ続く

4

① フォーマットするドライブを選択します。

② 必要に応じて［ボリュームラベル］を入力します。

③ ［フォーマット(F)］をクリックします。

物理フォーマットも行うときは、[物理フォーマットもする(HDD以外)]をクリックしてチェックマーク(✓)を付けます。

5

① フォーマットの条件が正しく設定されているか確認します。

② ［はい(Y)］をクリックします。

条件を変更するときは[いいえ(N)]をクリックし、手順4からやり直します。

6 「フォーマットは正常に終了しました」と表示されたら、［OK］をクリックします。

「メディアをイジェクトします」と表示されたときは[OK]をクリックし、メディアを一度取り出します。

※ 「メディアをイジェクトします」と表示されなかったとき（コンパクト・フラッシュやスマートメディア™をフォーマットしたとき）や、［OK］を押してもメディアが排出されなかった場合は、必ず手動でメディアを取り出してください。一度取り出さないと、正しく認識されません。

以上でフォーマットは終了です。

アンインストール

Disk Formatterが不要になったときは、次の手順で削除してください。

1 周辺機器→パソコンの順に電源スイッチをONにします。

2 [スタート] − [プログラム(P)] −[BUFFALO]- [DISK FORMATTER] − [アンインストーラ] の順に選択します。

3 以降は画面の指示に従って操作します。

困ったときは

Disk Formatterを使用して困ったときの対処方法を説明しています。

ドライブ情報が正しく表示されない

最新の情報を表示していない

[情報の更新(R)]をクリックしてください。

※他のパソコンで使用していたハードディスクを取り付けた場合に、[情報の更新(R)]をクリックしても正しく表示されないことがあります。その場合は、ハードディスクを物理フォーマットしてください。物理フォーマットには、数十時間かかることがあります。【P9「物理フォーマット」】

「ドライブ内にDOS/V用と考えられるパーティション情報が見つかりました…」と表示される

PC-9821/9801シリーズにDOS/V機用のハードディスク(FDISK形式)を接続した

そのままPC-9821/9801シリーズで使用するときは、[はい(Y)]をクリックしてDOS/V用のパーティション情報を削除(ドライブの内容をすべてフォーマット)してください。

増設したドライブが表示されない

OSがドライブを認識していない

次の手順で操作してください。

①［マイ コンピュータ］アイコンを右クリックします。
②［プロパティ(R)］をクリックします。
③［デバイス マネージャ］タブをクリックします。
④増設したドライブのデバイス名をダブルクリックします。
⑤［設定］タブをクリックします。
⑥［Int13ユニット］をクリックしてチェックマーク(✓)を付けます。
⑦［OK］をクリックします。
⑧以降は画面の指示に従ってパソコンを再起動します。

ハードディスクのフォーマットができない（［フォーマット(F)］がグレー表示になっていてクリックできない）

空き領域以外(使用している領域)を選択している

フォーマットできるのは空き領域だけです。空き領域が表示されていないときは、使用している領域を削除してください。【P8】

パソコンの起動に10分以上かかる

ハードディスクに作成した領域が他の領域と合わせて8GB(8000MB)を超えていた

古いパソコン(拡張Int13非対応)の一部の機種では、1台のハードディスク内のすべての領域の合計が8GBを超えると、パソコンの起動に10分以上かかるものがあります。そのようなときはパソコンが起動するまで待ち、起動後、Disk Formatterで合計が8GB以下になるように領域を確保し直してください。
古いパソコンでは、合計8GBを超える領域を作成しないことをおすすめします。

フォーマットしたハードディスクから OS を起動できない

Disk Formatterでフォーマットした	Disk Formatterでフォーマットしたハードディスクから0Sを起動することはできません。ただし、PC-9821/9801シリーズの場合は、Disk Formatterでフォーマットした領域の状態をFDISKで[ACTIVE-BOOT可]に変更することで、0Sを起動できるようになります。

[パーティション削除(D)] および [物理フォーマット(P)] がグレー表示になっていてクリックできない

起動した0S(またはDisk Formatter)のインストールされている領域に対しては、削除や物理フォーマットはできません。